

経尿道的前立腺切除術を受けられる患者様

	手術前日（　／　）	手術当日（　／　） 術前	手術直後	1日目（　／　）	2日目～5日目（　／　～　／　）	6日目～7日目（　／　～　／　）
1. 治療　（注射） （処置） （内服）		・点滴をします。（抗生剤があります。）				
	・検温をします。	・検温をします。	・検温を定期的にします。 ・酸素、心電図を装着します	・検温をします。		
	医師の指示の内服をします。					
2. 検査				・採血をします。	・5日目に外来で尿の勢いと残尿量を調べる検査をします。 （平日に行ないます。5日目が土日の場合は月曜日行ないます）	
3. 栄養	・食事ができます。 ・21時より食事ができません。	・6時まで水分は飲めます。 （6時以降は食事、水分の摂取どちらもできません。）	・食事はできません。 ・手術3時間後から水分の摂取ができます。	・食事ができます。		
4. 活動			・尿を出す管を挿入します。 ・排便は、ベッド上で便器を使用して行います。	・回診後、医師の指示にて歩行を開始できます。 ・尿を出す管が入っています。 ・歩行開始後、排便はトイレで行えます。	・尿を出す管を手術後2～7日の間に抜きます。 排便、尿を出す管を抜いた後の排尿はトイレに行けます。	
5. 清潔	・入浴できます。		・入浴できません。 ・お体を拭く蒸しタオルをお持ちします。	・尿を出す管を抜いた後は入浴できます。		
6. 説明	・入院についてパンフレットを用いて説明します。 ・薬剤師より説明があります。 ・手術、麻酔について説明します。 ・骨盤底筋体操の説明をします。		・手術の後、医師より手術結果について説明があります。 痛みや尿を出す管の不快が強くなる時には遠慮なく看護師に言ってください。		・2日目～7日目に尿を出す管を抜きます。抜いた後、血尿が出たり排尿時痛や尿残った感じが見られることがあります。症状が強い時は看護師に言ってください ・尿量、尿漏れの量を測ります。	・退院日に薬剤師よりお薬についての説明があります。外来受診日について説明します。
7.患者目標	・手術の必要性を理解し、手術の準備ができるようにしましょう。	・不安なく手術を受けられるようにしましょう。	・安楽に術後過ごすことができ、適切な処置が受けられるようにしましょう。	・痛みの範囲内で歩行を行いましょう。	・尿を出す管を抜いた後排尿がない、または残尿感がある、辛いなどの症状があったら看護師に申し出ましょう。	